

麦類赤かび病の防除時期について

本年は、暖冬の影響により麦類の出穂が早まり、すでに出穂しているほ場も見られます。農業技術センターにおけるコムギの出穂期は、平年と比較して「イワイノダイチ」では13日早く、「さとのそら」及び「タマイズミ」では11日早くなっています（表1）。そのため、赤かび病の防除時期も平年より早くなると予想されます。また、すでに赤かび病の「子のう殻形成好適日」及び「子のう胞子飛散好適日」の出現が認められています（表2）。

気象庁の1か月予報（解説資料）では、気温及び降水量は平年並の見込みですが、ほ場の生育状況を確認し、防除適期である開花盛期（出穂期から7～10日後）とその10日後の2回防除を徹底してください。

表1 小麦生育状況

品種	出穂期	播種日
イワイノダイチ	3/31（平年 4/13）	11/5
さとのそら	4/5（平年 4/16）	11/5
タマイズミ	4/4（平年 4/15）	11/5

* 農業技術センター調べ

表2 子のう殻形成好適日及び子のう胞子飛散好適条件発生状況

	子のう殻形成好適日 ¹⁾				子のう胞子飛散好適日 ²⁾			
	R2	H31	H14	H10	R2	H31	H14	H10
3月26日								
3月27日	●				▲		▲	▲
3月28日	●			●	▲		▲	◎
3月29日			●		▲		▲	
3月30日			●		▲	▲	▲	
3月31日			●		▲	▲	▲	
4月1日	●				◎	▲		▲
4月2日					▲	▲		▲
4月3日						▲	△	▲
4月4日							△	
4月5日								
4月6日			●	●		△	▲	◎
4月7日			●	●			◎	◎
4月8日		●	●	●		◎	◎	▲

* 岐阜市基準（岐阜地方気象台調べ）

- 1) 子のう殻形成好適日
●：降雨直後（当日及び翌日）かつ平均気温が13℃以上であった日
- 2) 子のう胞子飛散好適日
◎：濡れ条件と温度条件を両方満たした日
▲：濡れ条件のみを満たした日
△：温度条件のみを満たした日
※ 濡れ条件：降雨直後（当日または翌日）または湿度が80%以上
温度条件：最高気温が15℃以上かつ最低気温が10℃以上
- ※ 平成10年は警報、平成14年は注意報を発表した年度です。

・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農林水産消費安全技術センター
http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病害虫防除所
<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/>